

様式第 1 2 （第 1 4 条関係）

（表）

協働のまちづくり事業報告書

団体名	〇〇フェスティバル実行委員会
応募テーマ (テーマ解決部門のみ)	テーマ解決部門のみ記載してください
事業名	〇〇フェスティバル
実施期間	年 月 日から 年 月 日まで
実施場所	北名古屋市●●
参加人数	●人
実施内容	○誰を対象に、何のためにこの事業を行うのかを記入してください。 →どういう対象者にどういう課題があり、どう解決につなげるか を簡潔かつ具体的に記入してください →どういった市民利益を増進することができるか 女性を対象に乳がんで悲しむ人を一人でも減らしたい」という気持ちで、乳がんへの関心を高め、一人でも多くの人に検診受診への一歩を踏み出してもらうため、フェスティバルを開催しました。「乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える」ことを目的としています。
事業の効果 及び成果	○事業実施により得られる効果を記入してください。 →数値目標の達成度、どう効果が上がったかを具体的に →当初想定していなかった波及効果など このフェスティバルを実施することで、若い世代が多く参加し、体験談や展示の中で病気に対する理解を深め、乳がん検診受診の必要性を啓発できた。また、当日検診（50 人）を行ったことにより、がんの早期発見につながった。

(裏)

事業実施における問題点	→予定とどう変わったか →想定していなかった問題など 無料マンモグラフィ体験を先着順としたため、早い時間に整理券配布が終了してしまった。多くのプログラムがあったので、どこで何をやっているかという問い合わせがあった。
問題点に関する解決策	無料マンモグラフィ体験については、時間ごとの配布をすることや、抽選など検討する。 案内図やタイムスケジュールを配布したり、案内係を配置するなど検討する。